

心を安らげる地域の場所

～第1回花時計植え替え～

第1回目となる花時計の植え替えを5月16日（木）に実施しました。今回の装飾花は、春を代表する花壇苗であるペチュニアです。花言葉は、「心の安らぎ」「心を静めてくれる」など、落ち着いた印象のものが多く表現されています。仁摩サンドミュージアムや仁摩健康公園が「心を安らげる地域の場所」となることを願っています。植え替え活動を行った1年1組の感想の一部をご紹介します。

●生徒①

「これまでもサンドミュージアムにはたくさん訪れたことがありますが、花時計を誰が毎回綺麗にしているのかが疑問に思っていました。自分たちで作業してみてもすごく大変でしたし、人手もたくさんいることが分かりました。地域を綺麗にしてくださる方々に感謝したいです」

●生徒②

「これまでにはない貴重な経験をすることができました。入学したばかりで、大田市の地域活動に何があるのか、まだほとんど分かっていません。しかし、何も分からない状態だからこそ、たくさん知るチャンスだと思って頑張っていきたいです。」

